

ダム健全度評価AI活用推進事業

実施主体：国土交通省
事業費：0.3億円
対象事業：調査研究事業

事業目的

今後、技術者不足が進行する中で老朽化施設の更なる増加が懸念されることから、対策の優先順位判定を可能とするため、施設の健全度評価を行うAIシステムを構築し、最適な修繕計画、事前防災に繋げることを目的とします。

事業概要

連携先：都道府県等

現状

「ダム定期検査の手引き」等に基づき、豊富な管理経験を持つ技術者が点検・検査等を実施

取組内容

既往の健全度評価結果を用いて、ダムの健全度を統一的な基準で評価できるAIシステムを構築

<事業スキーム>



実施イメージ

本事業で実施する取組



本事業により得られる効果

○AIによる健全度評価システムの構築により、経験の浅い技術者でも統一的な健全度評価が可能となります。

○他省庁や都道府県管理ダムにも活用することで、施設全体の防災機能の確保、及び災害時の迅速な対応に繋がります。